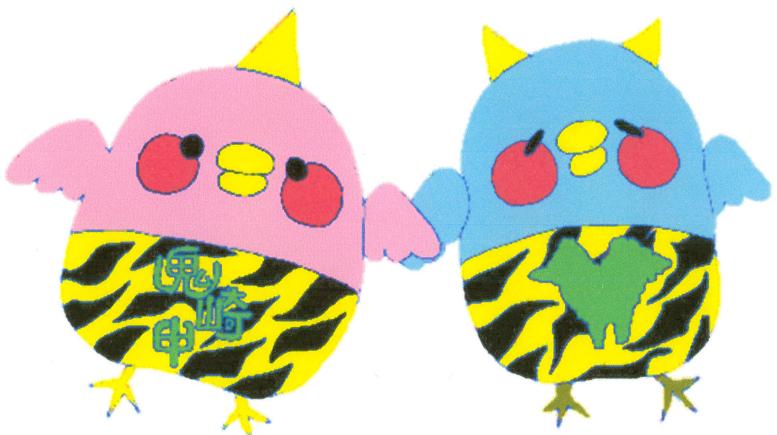


# R7 鬼中スタンダード



## ルールの考え方

なぜ中学校にはルールがあるの？

- A. 服装や身だしなみのルールで「社会のルール」や「モラル」を学ぶため。  
A. 時間や公共の場の使い方で、みんなが平等に安心して学べる環境を作るため。

曖昧な表現（「華美でない～」「清潔感のある～」）のルールがあるのはなぜ？

- A. 決められているからではなく、自分で考えて正しい判断をしてほしいから

正しい判断とは？

- A. 中学校での基準(フォーマル)は「一般的な高校入試」だと考えます。  
この格好で入試に行けるかなあ？ この髪型で入試にいけるかなあ？ と考えてみましょう。

社会の在り方が変化していくように、学校のルールも変化させていく必要があります。  
このルールどうなの？と思ったら声をあげてみよう。ルールを覚えるのも学びの一つです。

## ○時間について

- ・8：15までに読書の準備をし、8：20から読書タイムを始める。8時15分以降は読書をしている人を妨げない。
- ・8：20以降に登校（教室に入室）した場合は遅刻になる。朝のST後に登校した場合は、職員室に寄り、遅刻の報告をしてから教室へに入る。
- ・チャイム前着席と5限やテスト日の予鈴着席を徹底する。
- ・最終下校時刻を守り、1年間通して、7：45より前に登校しない。
- ・欠席や遅刻をする場合は、保護者に連絡をしてもらう。（home&schoolにて）

～最終下校時刻～

4月	… 16：45
5月～10月	… 16：45
11月～1月	… 16：30
2月～3月	… 16：45
長期休業中	… 16：30

※4/1～4/16までは日程表に準ずる。

## ○学校の施設利用について

- ・必要がある場合（ペア着替え・教師への用事・委員会活動等）以外は、他クラスへ入らない。
- ・他学年の教室・廊下には行かない。
- ・必要がある場合（清掃等）以外は、ベランダや中庭へ出ない。
- ・教室のロッカーは先生の指示以外で、自分のところ以外は使わない。
- ・体育館は上靴で入らない。また、体育館シューズで廊下等を歩かない。
  - ・昇降口から教室までは1年生…西昇降口→3階西渡り→北館3階  
2年生…東昇降口→2階東渡り→北館2階  
3年生…東昇降口→1階東渡り（雨天：2階東渡り）→北館1階

## ○個人の持ち物について

- ・教科書等の保管方法は指定された場所に置く。机やロッカーを整頓する。
- ・人の物を勝手に触らない。勝手に借りない。
- ・校内に不要物を持ち込まない。
- ・カバンにキー・ホルダー等はつけない。お守りはカバンの中にしまう。
- ・現金を持ってきたときは、登校後すぐに職員室に持っていく。

## ○服装・身なりについて

- ・原則制服で登下校をする。部活後の下校時や、指定された日は体操服で登下校してもよい。
- ・1限が保体のときは体操服で登校、6限が保体のときは体操服で下校してもよい。ただし、ペア着替えの場合は、着替える生徒もいるため荷物を着替え場所へ持っていく。
- ・名札を忘れた場合は、朝教室で紙名札をもらい、帰りのST終了までつける。
- ・制服のボタンは前や袖など全てとめる。（ブレザーの前ボタンは上をとめる）ただし、カッターシャツの第1ボタンはとめなくてもよい。（開襟シャツを除く）
- ・カバンは学校指定の正カバンとサブバッグを使用する。
- ・衣替えの時期は各自で判断する。
- ・外靴は白地を基調とした運動靴とする。かかとを踏まない。
- ・雨天時、降雪時、積雪時は長靴を履いて登下校してもよい。大きさは下駄箱に入る大きさが望ましい。長靴の色は指定しない。
- ・靴下は黒紺白グレー無地とする。ワンポイント（内側・外側に1つずつ可）までは可。ルーズソックスは禁止。
- ・上靴と体育館シューズは学校指定のものとする。
- ・上靴を忘れた場合は、職員室に行きスリッパを借りる。
- ・上靴、体育館シューズ、はかかと部分に名字を書く。  
(体育館シューズは、つま先部分に学年を書く)
- ・外靴は、中のタグ部分に名前を記入する。
- ・登下校時、徒歩通学者は帽子や日傘を使用してもよい。帽子の形状は問わないが、缶バッヂなど不要物がついているものは不可とする。また熱中症対策として、アイスリングやネッククーラ等の使用をしてもよい。



## 防寒着・防寒具について

- ・防寒着として、登下校時にコート、ウィンドブレーカー等（防寒性があり生活の邪魔とならないもの）を着用してもよい。（上下着用可）色は黒、紺、茶、グレーなどの派手でない色を基調としたものとする。（ロッカーに収まるものにする。）脱着は教室で行う。

※体育の授業で着用できる防寒着については p. 7 **体育の授業での服装を参照**

- ・防寒着は、制服を正しく着た上で着用を認める。（上着のみ）コートやウィンドブレーカー等であれば校内でも着用しても良い。ただし、ウィンドブレーカー等の下は不可。テスト時や始業式等の式典も授業同様着用できるが、授業に支障をきたすなどの場合は着用しない。また、卒業式や修了式、入学式は着用しない。
- ・カッターシャツ、ポロシャツ、セーラー服の上にセーター・ベスト・カーディガン・トレーナー（旧制服）を着用してもよい。色は黒、紺、茶、グレーなどの派手でない色を基調としたものとし、袖や襟からはみ出ないようにする。
- ・防寒具として、手袋（5本指）、マフラー、ネックウォーマー、スヌードを着用してもよい。
- ・防寒具の着用は、原則登下校時のみとする。着脱は教室で行う。
- ・名札は制服と同じ位置に付ける。  
( ウィンドブレーカなどナイロン生地を着ている場合は、制服に付ける )

## 制服

### ☆新制服について

令和6年度より、ジェンダーフリーの理念から新制服が導入された。令和8年度までは、移行期間として学年問わず、どちらの制服も着用できる。令和9年度からは全生徒が新制服を着用することとする。

#### ○学生服

- ・冬服上下ともに学校指定のものとする。
- ・冬服の下はカッターシャツまたは、ポロシャツとする。

#### ○セーラー服

- ・上下ともに学校指定のものとする。
- ・上衣の下に黒のハイネックシャツを着てもよい。
- ・スカートの長さは、膝が隠れる長さとする。

#### ○ブレザー

- ・上下ともに常滑市指定のものとする。
- ・ボトムスはスラックス、スカート、キュロットの3種類から選択し、着用する。スカートの長さは膝が隠れる長さとする。
- ・ブレザーの中は、白色のカッターシャツまたは、ポロシャツとする。
- ・ネクタイ・リボンは、性別に関係なく選択して着用できる。  
( ネクタイ・リボン着用時はカッターシャツとし、一番上のボタンをとめた部分につける。 )
- ・ネクタイ・リボンの着用について、式日（入学式、卒業式、始業式、終業式）と学校で定めた日は必ず着用する。それ以外は自由とする。（1学期終業式と2学期始業式は夏服のため不要）

#### 〈共通〉

- ・夏服の上はカッターシャツまたはポロシャツ（ワンポイントまで可）で、色は白の無地とする。長袖と半袖どちらでも良い。また、ポロシャツの裾のイン・アウトはどちらでも良い。（上に何かを着る場合はシャツの裾をインする）ただし、カッターシャツの裾はインする。
- ・夏服を着用時に、冷房のある教室で、寒く感じる場合は、ジャージを羽織ってもよい。
- ・カッターシャツとポロシャツの下には、必ず肌着を着用する。（ハイネックは着用しない）
- ・肌着は白、黒、紺、茶、グレー、ベージュなどの色を基調とした無地で透けにくいものとし、袖からはみ出ないものとする。
- ・ベルトは黒・紺・茶で無地とする。2つ穴以上のものは禁止。
- ・黒タイツやレギンス（黒）は、無地で80デニール以上のものとする。靴下は履いても履かなくてよい。体育の授業の際にはタイツを脱ぐ。